

オアシス

医療法人 済恵会 広報誌

2025年6月

NO.103



沖縄県南城市【知念御崎公園からの眺め】

- 2P 今年度の抱負 理事長・院長 須藤雄仁
- 3P 群馬NST研究会 参加レポート
- 4P 泌尿器科開設のお知らせ
- 5P 耳鼻咽喉科開設のお知らせ

- 6P 研修旅行 in 沖縄
- 7P 安政遠足マラソン 参加
- 8P 新入職員一言

医療法人
済 恵 会

須藤病院

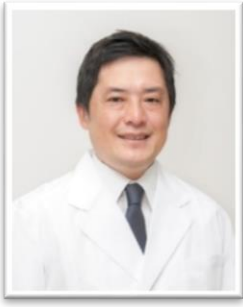
安中市安中3532-5
TEL 027(382)3131

介護老人保健施設
めぐみ

デイサービス
さくら

居宅介護支援事業所
こかげ

訪問介護サービス
ひだまり



今年度の抱負

理事長・院長 須藤 雄仁

新緑が美しい季節となり、日ごとに初夏の訪れを感じる今日この頃です。皆様、いかがお過ごしでしょうか。新年度が始まり、早くも2ヶ月が経ちました。済恵会では新しい環境の中で、スタッフ一同元気に業務に取り組んでおります。

今年度より、当院では新たに耳鼻咽喉科と泌尿器科の外来を開設いたしました。耳鼻咽喉科では、近年増加している花粉症などのアレルギー性鼻炎に加え、高齢化に伴うフレイル(虚弱)が原因の嚥下障害への対応が重要となっています。また、泌尿器科では、特に夜間頻尿に悩まれる患者さんが増えていることを日々の診療を通じて実感しております。これらの分野は、地域の患者さんが健康で安心して自立した生活を送るために欠かせない診療科です。外来は週1回の診療ではございますが、経験豊富な専門医が診察を担当いたしますので、ぜひお気軽にご利用ください。

さて、今年度は看護師、介護士、リハビリスタッフ、管理栄養士、臨床検査技師、事務職など、多職種から11名の新入職員を迎えることができました。これにより、人員が不足していた部署にも適切な人材を配置することができ、大変心強く感じております。

私たちの仕事は、一つひとつの行動が患者さんの命に関わる責任あるものです。そのため、どんなに優秀な人材でも医療人としての最初の数年間は、先輩の支えや職場全体の配慮、そして丁寧な教育が欠かせません。当院では、毎年多くの看護学生やリハビリ実習生、介護系の留学生を受け入れ、看護師の特定行為研修認定施設としての役割も果たしています。また、かつて当院で働いていた職員が地元で活躍する姿をみる機会も増えてきました。こうした背景から、スタッフの教育には引き続き力を入れていきます。新入職員には、まずは当院の行動規範に掲げる「安全のための規則を守る」という基本をしっかりと実践し、そのうえで一人ひとりの個性を存分に発揮していただきたいと願っています。働き始めの半年間程度は仕事にも慣れず、大変な思いをすることもあるでしょう。しかしこれは、新社会人が必ず通る道なのです(20年前の私もそうでした)。今後も当院では、各部署で試行錯誤を重ねながら、新入職員の思いに応え、一人ひとりが充実した毎日を送り、成長を実感できる職場づくりを目指してまいります。

新しい力を得て、済恵会がますます力強く前進出来ますよう、地域の皆様のご指導ご鞭撻を頂けますようお願い申し上げます。

泌尿器科開設のお知らせ

診療案内

泌尿器科では腎臓や膀胱など、おしっこ(尿)に関係する臓器の病気を主に扱います。夜間頻尿・残尿感(尿が出きらない感じ)・尿が出づらい・尿に血が混じる・尿の回数が多い等、尿に関する症状でお困りの方は一度ご相談ください。症状に合わせ、超音波検査や排尿後の膀胱内の尿の残り具合の検査、CT検査などを行います。症状や検査の結果によっては詳しい検査ができる病院に紹介させていただくこともあります。

週に1度水曜日の午前中だけの診察ではありますが、お悩みが少しでも解消できるようお手伝いさせていただきます。

担当医師より

4月より、泌尿器科外来を担当している熟成医の黒川公平です。泌尿器科診療のうち、主な対象である高齢者の疾患につき少し述べさせていただきます。

現在、我が国は人口の1/3が65歳を超える超高齢社会となっています。高齢になると男女を問わず、不意に強い尿意が起こり、時には少量の尿を漏らすような不快な症状が起こることが多くなります。これは、女性では過活動膀胱、男性では主に前立腺肥大症による症状と言われています。いくつかの基本的な評価と生活習慣の少しの改善に加え、内服が極めて有効です。不安があったら、一度受診してみてください。

また、かつては腎臓・尿管結石は若い人の病気でしたが、社会環境等の変化で今では高齢者の病気になりつつあります。異常気象による極めて暑い夏が迫っており、尿管結石や結石性腎盂腎炎が多くなることが懸念されます。飲水励行に加え、脇腹の痛みおよび発熱などある場合、内科等受診していただき、単純CT(造影剤を使わない)で詳しく診てもらうことをお勧めします。結石の場合、必ず泌尿器科受診お願いし



泌尿器科: 黒川公平 医師

ます。高齢者の結石は脆いことが多いので、対処がうまくいけば保存的に排石が期待できることが多いです。

老後を不安なく生きる上で、小さな診療科にもかかりつけ医を持つことはたいせつなことと思います。よろしくお願いいたします。

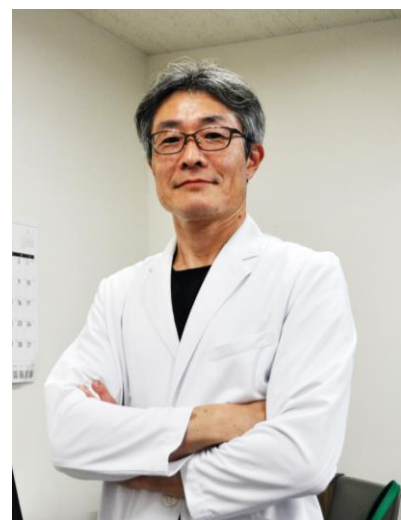
耳鼻咽喉科開設のお知らせ

診療案内

耳鼻咽喉科(じびいんこうか)は「耳・鼻・のど・くび」の病気を扱います。

鼻出血、めまい、急性扁桃炎などの急性疾患にも対応しています。

「くびの腫れもの」は、良性/悪性を判断して、群馬大学医学部附属病院、前橋赤十字病院、公立富岡総合病院に紹介しています。患者さんには丁寧で分かりやすい説明を心掛けていますので、お困りのことがあればご相談下さい。



耳鼻咽喉科: 紫野正人 医師

診療内容・対象疾患

- ◆ 耳: 中耳炎、めまい、突発性難聴、顔面神経麻痺など
- ◆ 鼻: 副鼻腔炎(ちくのう)、アレルギー性鼻炎・花粉症、鼻腔腫瘍など
- ◆ のど: 扁桃炎、喉頭炎、声帯ポリープ、咽頭違和感、嚥下障害など
- ◆ くび: リンパ節腫脹、頸部腫瘍、唾液腺腫瘍など

可能な検査

- ◆ 聴力検査(聞こえの検査)
- ◆ 語音明瞭度検査(言葉の聞き取りの検査)
- ◆ ティンパノメトリー(鼓膜の動きの検査)
- ◆ 赤外線CCDカメラによる眼振検査(めまいの検査)
- ◆ ファイバー検査(耳・鼻・のどにカメラをいれて病変を確認します)
- ◆ エコー検査・CT・MRI



可能な限り受診当日に結果を説明できるように努めています。

※毎週水曜日の午後に診察をおこなっております。

研修旅行 in 沖縄

沖縄の研修旅行は、文化の多様性に触れる貴重な機会でした。今帰仁城跡の壮麗さ、識名園の静謐な美しさに琉球王国の歴史と精神を感じました。

また、ひめゆりの塔では、戦争の悲劇と平和への願いを深く学びました。地元の方々との交流では、温かい「うちなーぐち」や伝統舞踊に触れ、沖縄の「ちゃーがんじゅー」(いつも元気)な精神を肌で感じることができました。この旅で、沖縄独自の文化風趣と歴史の重みを心に刻むことができました。



今回の沖縄研修旅行では、沖縄ならではの温かいホスピタリティに触れ、深い感動を覚えました。訪れる先々で出会う方々の笑顔と親切な心遣いは、旅の疲れを忘れさせてくれるほどでした。

地元の食材を活かした工夫が凝らされた料理の数々はどれも大変おいしく、沖縄の文化そのものを味わうようでした。

この旅行で得た学びと、心温まるもてなし、そして美食の記憶は、今後の業務にも活かしていきたいと思います。



今回の沖縄研修旅行で最も印象的だったのは、アメリカ文化と沖縄伝統が織りなす独特の景観でした。コザゲート通り周辺では、英語の看板や米軍関係者とすれ違うたびに、まるで異国にいるような感覚に。一方で、一歩路地に入れば、赤瓦の家屋やシーサーが並び、沖縄の歴史と伝統が息づいていることを実感しました。この二つの文化が共存し、時には影響し合う様子は、沖縄の多様性と柔軟性を象徴していると感じました。チャンプルー文化と呼ばれるゆえんを肌で感じることができ、沖縄の奥深さに魅了された研修となりました。



群馬NST研究会 演題発表

先日、群馬NST研究会にてエコーガイド下穿刺に関する演題を発表させていただきました。
当日は、参加された皆様から多くのご質問をいただき、活発な議論を通して、この技術への
関心の高さと、今後のさらなる普及と標準化の必要性を強く感じました。
今回の発表経験を糧に、エコーガイド下穿刺のより安全で効果的な実践を目指し、NST活動
の質の向上に貢献できるよう、引き続き研鑽を積んでまいります。

※NST(Nutrition Support Team, 栄養サポートチーム)

第33回群馬NST研究会		
日時:2025年5月24日(土)13:30~17:10(受付12:30開始) 場所:群馬県公社総合ビル 1階 多目的ホール		
開会の辞	(13:30~13:35)	第33回当番世話人 群馬大学医学部附属病院 循環器外科 講師 立石 渉 先生
情報提供	(13:35~13:45)	製品紹介:「ハインツクスシリーズ」 (株)大塚製薬工場 高崎支店 学術部 網本 景
一般演題Ⅰ	(13:45~14:35)	※発表時間:6分+質疑応答:2分 座長:太田記念病院 救急科 医長 小橋 大輔 先生
①「プロトコルによる標準化された経腸栄養管理について」 群馬大学医学部附属病院 看護師 阿久澤 文彦 先生		
②「エコーガイド下穿刺の新たなソリューション」 須藤病院 診療看護師 木村 広大 先生		
③「A病棟におけるNSTと骨折リハビリサービスの介入」 原町赤十字病院 看護師 白石 和 先生		
④「当院における大腸骨頸部骨折患者のNST介入率と在院日数の調査」 利根中央病院 理学療法士 七五三木 史拓 先生		
⑤「リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算新設を受けて、入院当日からの介入及び2食/日のミールラウンド実施の有用性」 鶴谷病院 管理栄養士 山下 結花 先生		
⑥「リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算新設を受けてのリハビリ職種における取組みとその後の現状報告」 鶴谷病院 言語聴覚士 塚越 美貴 先生		
~休憩:10分~		
一般演題Ⅱ	(14:45~15:35)	※発表時間:6分+質疑応答:2分 座長:原町赤十字病院 看護師 小林 裕 先生
⑦「経鼻経管栄養から経口摂取へ移行可能となった患者に関する報告」 真木病院 言語聴覚士 石井 沙織 先生		
⑧「管理栄養士の365日病棟配置の効果」 美原記念病院 管理栄養士 星野 郁子 先生		
⑨「SSTとNSTの協働による経口摂取確立までの関わり」 ~母親と一緒に取り組んだ脳梗塞を発症した脳性麻痺患者の1例~ 桐生厚生総合病院 看護師 伊藤 さやか 先生		
⑩「多職種連携による口腔ケアチームの発足」 高崎総合医療センター 看護師 星野 智美 先生		
⑪「DEXA法によるBMI測定の実施に向けての取り組み」 JCHO群馬中央病院 診療放射線技師 加藤 拓弥 先生		
⑫「ペクチンの腸内発酵性に関する基礎試験」 (株)大塚製薬工場 メディカルフーズ研究所 所長 山岡 一平		
~休憩:15分~		
特別講演Ⅰ	(15:50~16:20)	座長:高崎総合医療センター 患者サポートセンター NST栄養サポート室長 板垣 七奈子 先生 『経管栄養患者の排便コントロールの価値を看護管理の視点で考える』 演者:聖マリアンナ医科大学横浜西西部病院 認定看護管理者・MBA 森 みさ子 先生
特別講演Ⅱ	(16:20~17:05)	※「日本経管栄養学会総会」0.5単位(カリキュラムコード:10 テーム医療) 座長:群馬大学医学部附属病院 循環器外科 講師 立石 渉 先生 『脳卒中や高齢者の経腸栄養管理について』 演者:桑名病院 脳神経外科部長 森田 幸太郎 先生
閉会の辞	(17:05~17:10)	第34回当番世話人 太田記念病院 救急科 医長 小橋 大輔 先生
共催:群馬NST研究会 / 株式会社大塚製薬工場 / 群馬県臨床検査技師会 後援:群馬県医師会 / 群馬県歯科医師会 / 群馬県看護協会 / 群馬県栄養士会 / 群馬県病院薬剤師会		



病院公式SNS是非ご覧ください

※当院SNSに掲載する情報の正確さについては注意しておりますが、公式な情報については当院のホームページをご確認ください。

安政遠足マラソン



安政遠足、完走！

安政遠足、無事に完走できました！

沿道からの途切れない熱い声援、本当に力になりました。足が止まりそうな時も、皆さんの「頑張れ！」の声に背中を押され、最後まで走りきることができました。

心温まる応援、本当にありがとうございました！最高の思い出です！

新入職員紹介 質問内容：①目標・夢 ②趣味・特技について



小熊:事務員

- ① 患者さんに寄り添い、笑顔で対応し適切な判断ができるように頑張りたいです。
- ② バスケットボール、映画鑑賞

桑原:作業療法士

- ① 患者様に信頼して頂けるような作業療法士になれるよう精一杯頑張ります。
- ② 食べること、ピアノ



神戸:理学療法士

- ① 患者様自身がこの人にリハビリをまたお願いしたいと思って頂けるような、理学療法士を目指します。
- ② サッカー・バスケットなどスポーツ全般好きです。映画鑑賞(洋画・邦画・アニメ)も最近ハマってます。



渡辺:言語聴覚士

- ① 患者様一人ひとりに寄り添い、信頼していただけるような言語聴覚士を目指します。また、地域医療に貢献できるよう、日々勉学に励み努力を重ねていきます。
- ② ピアノ、バドミントン



根岸:臨床検査技師

- ① 患者さんが安心して検査を受けられるよう常に笑顔で、患者さんの気持ちに寄り添える臨床検査技師を目指していきたいです。
- ② 水泳、バドミントン、犬の散歩、アニメ鑑賞、ゲーム

西田:臨床検査技師

- ① 患者さんに正確な検査結果を提供できる臨床検査技師を目指して日々努力します。
- ② ゴルフ、テニス



木暮:准看護師

- ① 患者様に寄り添い、ご家族様、職員に信頼される看護師になれるよう、精一杯努力し頑張ります。
- ② ソフトボール

市川:准看護師

- ① 笑顔で明るい対応を忘れない看護師になりたいです。
- ② 小さな家庭菜園を始めたので野菜作りの本やYoutubeをよく見ています。予定を合わせてキャンプに行ったりもします。



土肥:管理栄養士

- ① 患者様に寄り添った態度で対応ができる管理栄養士になりたいです。
- ② ギター、野球観戦

室岡:管理栄養士

- ① 患者様・利用者様に寄り添い、皆様に安心して食事等のご相談をしていただける管理栄養士になりたいです。
- ② バイク、お菓子作り



佐藤:准看護学生

- ① 自覚と責任を持ち、患者様がより安心できるように精一杯頑張ります。
- ② バレーボール(運動すること)です。